2012 年 7 月 25 日

各　位

オリックス株式会社
（コード番号：8591）

2013年3月期　第1四半期連結決算（4月～6月）
当期純利益は前年同期比50%増の348億円

2013年3月期第1四半期（2012年4月1日～2012年6月30日）の米国会計基準連結決算における営業収益は前年同期比6%増の2,518億円、税引前当期純利益は同25%増の475億円、当期純利益は同50%増の348億円となりました。

なお、当期純利益は、通期の連結業績目標1,000億円に対しておよそ35%の進捗と、好調に推移しています。

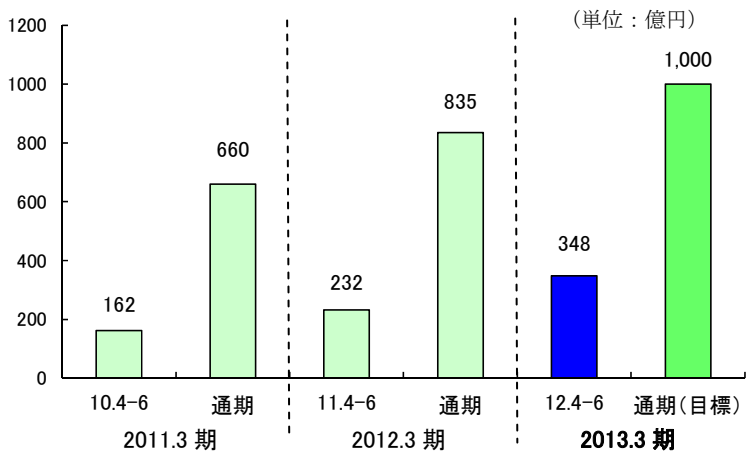
■　主な経営指標の推移

	2011. 4-6	2012. 4-6	増減率
営業収益	2,381 億円	2,518 億円	6%
税引前当期純利益	379 億円	475 億円	25%
当期純利益　（※）	232 億円	348 億円	50%

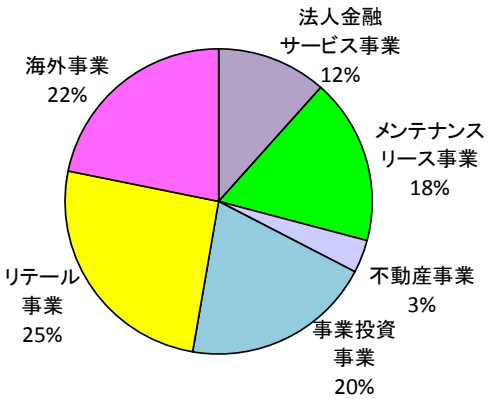
	2012. 3	2012. 6	増減率
総資産	83,328 億円	81,775 億円	▲2%
セグメント資産	60,021 億円	61,329 億円	2%
株主資本　（※）	13,807 億円	13,894 億円	1%
株主資本比率	16. 6%	17. 0%	―

（※）「当期純利益」「株主資本」は、決算短信などの財務諸表で記載している「当社株主に帰属する四半期当期純利益」「当社株主資本合計」を記載しています。「株主資本比率」は、当該株主資本合計を用いて算出しています。

『当期純利益の推移』



『当第1四半期のセグメント利益内訳』



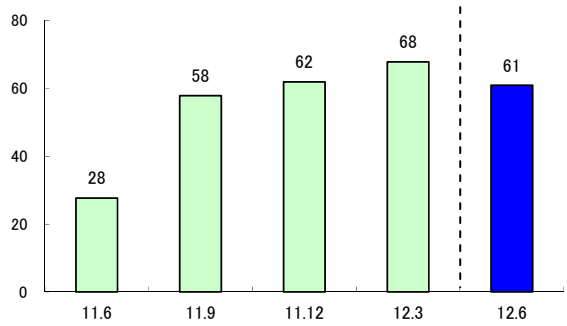
■　各セグメントの業績概要（2012年4月1日～2012年6月30日）

当四半期は、「リテール事業部門」「事業投資事業部門」「法人金融サービス事業部門」が前年同期比で大幅な増益となるとともに、「海外事業部門」「メンテナンスリース事業部門」が引き続き高い利益水準を確保しています。

【法人金融サービス事業部門】

融資、リース、金融商品販売などの手数料ビジネス

＜四半期セグメント利益＞（単位：億円）

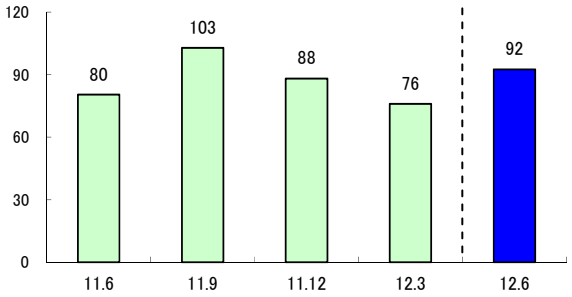


・新規実行高が増加し、リース収益が堅調に推移。
・貸倒引当金繰入額が減少。
・セグメント利益は、前年同期比 120%増の 61 億円を計上。

【メンテナンスリース事業部門】

自動車リース、レンタカー、カーシェアリング、測定機器・情報関連機器などのレンタルおよびリース

＜四半期セグメント利益＞（単位：億円）

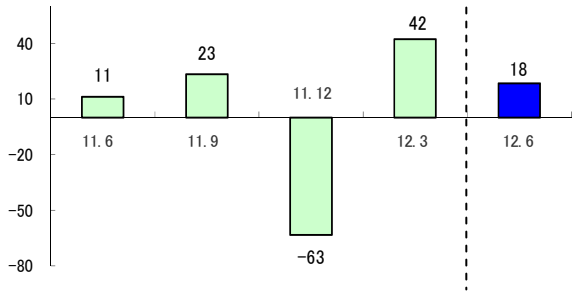


・企業のコスト削減ニーズなどに対応した高付加価値サービスを提供し、収益は高水準で安定。
・再リースを含むオペレーティング・リース収益が堅調に推移。
・セグメント利益は、前年同期比 15%増の 92 億円を計上。

【不動産事業部門】

不動産開発・賃貸・ファイナンス、施設運営、不動産投資法人（REIT）の資産運用・管理、不動産投資顧問

＜四半期セグメント利益＞（単位：億円）

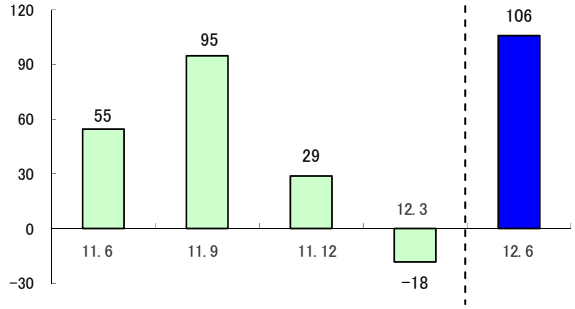


・運営事業は、旅館やゴルフ場などの既存の施設に加え、新たに開業した複数の施設が収益に貢献。
・賃貸不動産売却益が増加。
・セグメント利益は、前年同期比 64%増の 18 億円を計上。

【事業投資事業部門】

サービサー（債権回収）、環境エネルギー関連、プリンシパル・インベストメント

＜四半期セグメント利益＞（単位：億円）

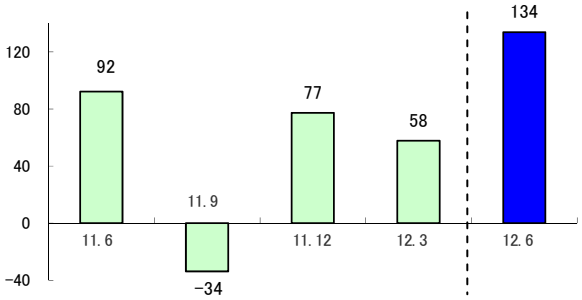


・サービサー事業における大口回収益を計上。
・既存投資案件からの収益が堅調に推移。
・セグメント利益は、前年同期比 94%増の 106 億円を計上。

【リテール事業部門】

生命保険、銀行、カードローン

＜四半期セグメント利益＞（単位：億円）

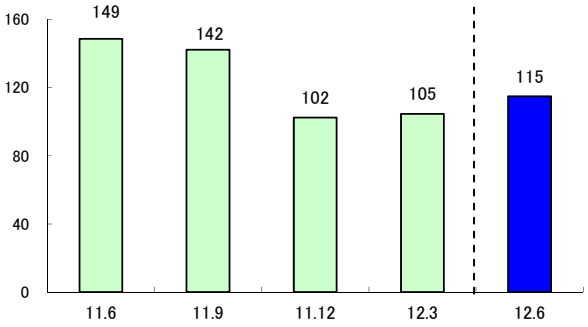


・生命保険事業および銀行事業は、新規契約の増加により、収益ならびに利益が順調に伸長。
・オリックス・クレジット㈱の連結子会社化に伴う評価益を計上。
・セグメント利益は、前年同期比 46%増の 134 億円を計上。

【海外事業部門】

リース、融資、債券投資、投資銀行、船舶・航空機関連

＜四半期セグメント利益＞（単位：億円）



・アジアのリース収益や自動車・航空機のオペレーティング・リース収益が堅調に推移。
・米州地域での有価証券売却益が減少。
・セグメント利益は、前年同期比 23%減の 115 億円を計上。

オリックスグループは、事業ポートフォリオの分散による事業展開を軸としながら、引き続き中期的な経営戦略である“「金融＋サービス」の加速化”、“アジア等新興国の成長を取り込む”を推進していきます。また、“既存ビジネスの成長と変革”を掲げ、既存の事業基盤の再構築と環境の変化に応じた新たな事業機会への挑戦を続けていきます。

詳細は、当社ホームページにて掲載の決算短信および決算補足資料をご覧ください。
URL　：　http://www.orix.co.jp/grp/ir/settlement/

以 上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
グループ広報部　渋谷・堀井　TEL：03-5419-5102